

今ではスマホの必須アプリ「LINE」。音声通話に文字での会話、これらは無料で使えて非常にありがたいのですが、初期設定のまま使っていると、色々不都合が…

初期設定を見直そう

LINEアプリを初めて使うときは、アプリをダウンロードして、電話番号を登録して…など初期登録を行います。各種設定を細かく設定することはありません。とりあえず、ライン側で予め初期値を決めて登録されています。今回はそれを見直してみよう。

- ① プライバシー管理
 - パスコードロック
 - 4桁のパスコードが設定できます。入力しないとLINEは開けません。(図1)
 - メッセージ受信拒否
 - 友だち以外からのメッセージを受けたくない場合はオフ(図1)
- Letter Sealing
 - トークを暗号化で行う設定。トークを行うお互いで設定されないと暗号化はできませんので、確認しておきましょう。(図1)
- QRコードを更新
 - 何かの拍子に保存されてしまったQRコード。悪用防止に時々更新しましょう。(図1)
- アプリからの情報アクセス
 - ラインの友だちが、ゲームアプリなどで「自分の友だちの情報にアクセスを許可」してしまった場合、それをアクセスできなくする設定です。(図2)
- 情報の提供
 - 気になる方はオフにしておきましょう。位置情報はラインを通じた災害情報の通知にも使われます。(図3)
- ② 友だち
 - 友だち自動追加
 - ラインアプリを持っている人同士の連絡先を確認して、登録があればラインの友だちとして自動で登録される機能です。不要な友だちが登録されたり、相手方に勝手に登録されてしまったります。不要な場合はオフにしましょう。(図4)
- ③ 通知
 - メッセージを受信すると、アプリが開いてなくとも通知音とともに画面にメッセージが表示されます。覗き見防止ならオフにしましょう。(図5)



図1



図3



図4

●友だち自動追加
自分の連絡先にある方を自動で友だち追加します
●友だちへの追加を許可
自分の連絡先を登録している方がいればそちらに友だちとして自動登録



図5

まずは、プライバシー設定や友だち設定についてです。すぐにでも確認しておきたい項目です。項目がたくさんあってややこしいですが、根気よく設定項目を探してみましょう。
便利なアプリ「LINE」ですが、設定を見直して快適に使いたいものです。
来月は使い方についても少し。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。
新聞バックナンバーもご覧いただけます。
<https://pc-iwakura.com/>

See you next month

